

# 消防学校だより

令和8年3月号

発行年月日 令和8年3月31日  
発行 宮崎県消防学校

## 第65期初級幹部科（入校）

3月2日（月）から3月15日（金）で第65期初級幹部科研修を実施しました。

研修には、県内消防局・消防本部から20名の学生が入校し、初級幹部職員としての心構え、消防財政や現場指揮など、リーダーとして必要な総合教育訓練を実施しました。



## 初級幹部科（財政講義）

3月3日（火）、消防の予算の仕組みについて、宮崎県東児湯消防組合消防本部総務課長 河野 哲司令から講義していただきました。

幹部職員として消防財政を理解し、消防組織の運営に必要な予算の流れを学びました。

組織運営、部隊運用や資機材購入など、職員や車輛等の資器材を動かすには予算が必要です。消防財政を理解し、より良い組織づくりに取り組んでください。

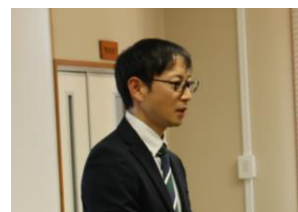


## 初級幹部科（緊急消防援助隊）

3月5日（木）、緊急消防援助隊の運用について、県消防保安課の川口 哲史主査から講義していただきました。

消防組織法に基づく緊急消防援助隊の運用実務、ならびに大規模災害時における全国の消防機関がどのように参集されるのか実務的な流れについて講義が行われました。

また、本県が被災自治体となった場合の受援体制構築の必要性など、県の実務的知見に基づいた具体的な解説をいただきました。



## 初級幹部科（航空消防）

3月5日（木）、防災救急ヘリコプターの運用について、県防災救急航空隊の中原 寛幸副隊長から講義していただきました。

県防災救急航空隊の体制や、運行状況、現場活動について映像等を交え話してくださいました。



## 初級幹部科（山岳訓練）

3月6日（金）、双石山にて、山岳訓練を実施しました。  
この訓練の目的は、地図及び方位磁石を正しく使用して目的地へ到着し、状況に応じた活動の指揮が執れるようになることです。4小隊に分けて入山し、各指揮者の誘導で目的地へ集結後、基礎的な救助訓練を実施し、要救助者の搬送訓練を行いながら下山しました。本県の約78%は山岳地帯が占めているため、今回の訓練は今後の現場指揮において有益なものとなりました。



## 初級幹部科（LGBT・ハラスメント研修）

3月9日（月）、LGBTとハラスメントについて、県人権同和対策課 田原 新一 専門員から講義をしていただきました。

健康とは、心と身体がともに健全である状態です。特に心の健康は目に見えません。互いに理解し合い、みんなが過ごしやすい環境作りを心掛けましょう。



## 初級幹部科（メンタルヘルスと惨事ストレス対応）

3月10日（火）、メンタルヘルスと惨事ストレスについて、臨床心理士で公認心理師 首藤 啓介先生に講義していただきました。

凄惨な現場では、時に、心に大きな傷を負うことがあります。

心への適切な対応を修得し、深刻な状態にならないようにしましょう。



## 初級幹部科（図上シミュレーション）

3月4日（水）および9日（月）の2日間にわたり、指揮板の作成要領と、指揮隊の活動要領に関するシミュレーションを行いました。訓練を繰り返し行ったことで、指揮サイクルの流れについて習熟を図ることができました。



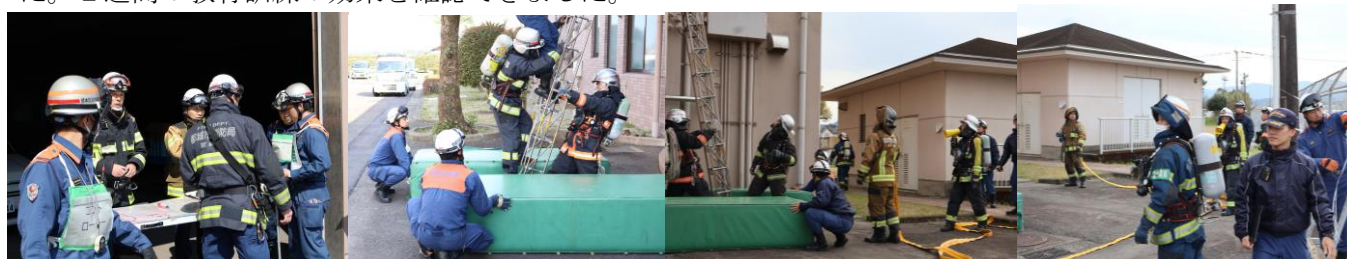
## 初級幹部科（現場指揮訓練）

3月11日（水）、現場指揮訓練を実施しました。2週間の課程を通して、現場指揮（座学）、図上シミュレーションを段階的に行い、第一線で活躍する現場指揮者として、実態把握、状況判断、決断、命令と実行、報告と評価の指揮の基本パターンを実施できるように訓練しました。また、安全マットの配置、危険箇所での確保など訓練実施時の安全管理について学びました。



## 初級幹部科（学生企画訓練）

3月12日（木）、学生企画訓練を実施しました。訓練の目的を明確にし、隊員の技術、能力に見合った訓練種目を策定し、訓練場所、使用資機材の選定、訓練実施隊や安全管理担当を明確に分け訓練を行いました。2週間の教育訓練の効果を確認できました。



## 消防団指揮幹部科（現場指揮課程）

3月4日（水）から15日（日）にかけて、消防団指揮幹部科 現場指揮課程第5次、第6次、第7次、第8次を実施しました。

研修では、現場指揮や安全管理などの部隊運用に関する実技訓練に加え、地域防災力の向上に資する地域防災指導等の座学研修を行いました。

昨今の消防活動は、火災や各種事故、自然災害のみならず、多種多様な事態への対応が求められています。受講した各団員は、消防団の中核となる人材である自覚を持ち、終始真摯な姿勢で教育訓練に取り組みました。



## 女子寮落成式

女子寮「ひなた寮」が誕生しました！より安心・快適な学習環境へ

3月18日（水）、本校にて新女子寮の落成式が執り行われました。注目の名称は、宮崎の明るい日差しを連想させる「ひなた寮」に決定しました。

これまでも既存の「ひむか寮」の一部を女性専用とするなど対策を講じてきましたが、近年の女性入校者の増加に伴い、よりプライバシーを確保した専用施設の確保が急務となっていました。

令和8年2月に竣工したこの「ひなた寮」は、男女の生活動線を完全に分離し、女性消防職員・消防団員がより安全で快適に訓練や学習に励める最新の設備を備えています。本校はこれからも、多様な人材が活躍できる教育環境の充実に努めてまいります。

落成式



## 女性職員活躍推進コース

3月18日（水）・19日（木）の2日間、県内の女性消防吏員を対象とした「活躍推進コース」を開催しました。

本研修は、女性職員がさらに力を発揮できる場を広げるとともに、所属の垣根を越えたネットワークを構築することを目的としました。

初日は、第一線で活躍する県の自治学院 堀 尚子院長を講師に迎え、キャリア形成や現場での経験談について御講話いただきました。受講生は自身の将来像での指針となる、勇気と思いやりに満ちた貴重なメッセージを受け取りました。2日目の意見交換会では、完成したばかりの「ひなた寮」の使い勝手や、今後こうした研修を継続する必要性について、非常に活発な意見が出されました。

現在、所属に女性消防吏員が一人しか配属されていない消防本部もあります。しかし、本研修を通じて「一人じゃない」という繋がりを強く持ち、誰もが輝ける消防組織を目指して、今後も一丸となり取り組みます。



県自治学院 堀 尚子院長



## 令和8年4月の主な行事

- 第71期初任科生入寮 4月6日(月)
- 第71期初任科生入校式 4月7日(火)
- 消防団現場指揮課程
  - 1次 4月11日(土)・12日(日)
  - 2次 4月14日(火)・15日(水)
- 消防操法指導員研修
  - ポンプ車 4月22日(水)
  - 小型ポンプ 4月23日(木)
  - 小型ポンプ積載車 4月24日(金)